

統計トピックスNo. 60

東日本大震災発生から2年目の人口移動の状況

— 「住民基本台帳人口移動報告」平成24年3～5月期結果から —

総務省統計局では、東日本大震災発生から1年を経過した岩手県、宮城県及び福島県、平成23年結果において55年ぶりに転出超過となった千葉県、さらには3大都市圏について、24年3～5月期の結果をとりまとめました。

要 約

【岩手県、宮城県及び福島県】

- 岩手県の転出超過数は、ほぼ例年並み
- 宮城県は3～5月期としては平成11年以来13年ぶりに転入超過
- 福島県は前年同期に引き続き大幅な転出超過。年齢5歳階級別では、前年同期に引き続き0～14歳及び25～44歳で大幅な転出超過

【千葉県】

- 3～5月期としては昭和34年以来53年ぶりに転出超過
- 年齢5歳階級別では0～14歳及び25～44歳で前年同期に比べて大幅な転出超過

【3大都市圏】

- 大阪圏は2年連続の転入超過

【岩手県、宮城県及び福島県】

宮城県は平成11年以来13年ぶりに転入超過、福島県は引き続き大幅な転出超過

- 平成24年3～5月期における岩手県の転出超過数は3225人となり、ほぼ例年並みとなっています。
- 宮城県の転入超過数は1249人となり、前年同期の転出超過から転入超過に転じています。3～5月期に転入超過となるのは、平成11年以来13年ぶりとなっています。
- 福島県の転出超過数は9779人となっています。前年同期に比べて転出超過数は7745人減少しているものの、引き続き大幅な転出超過となっています。(図1, 表1)

図1 岩手県、宮城県及び福島県の転入・転出超過数の推移
(昭和29年3～5月期～平成24年3～5月期)

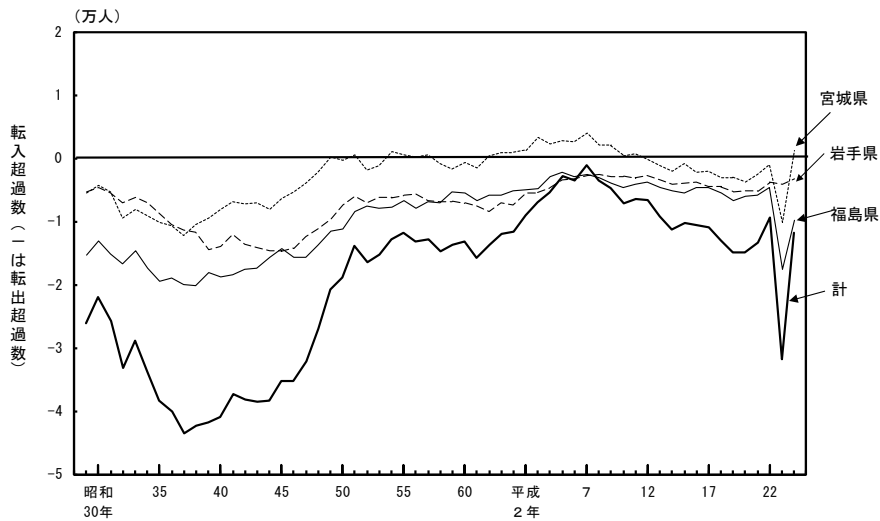


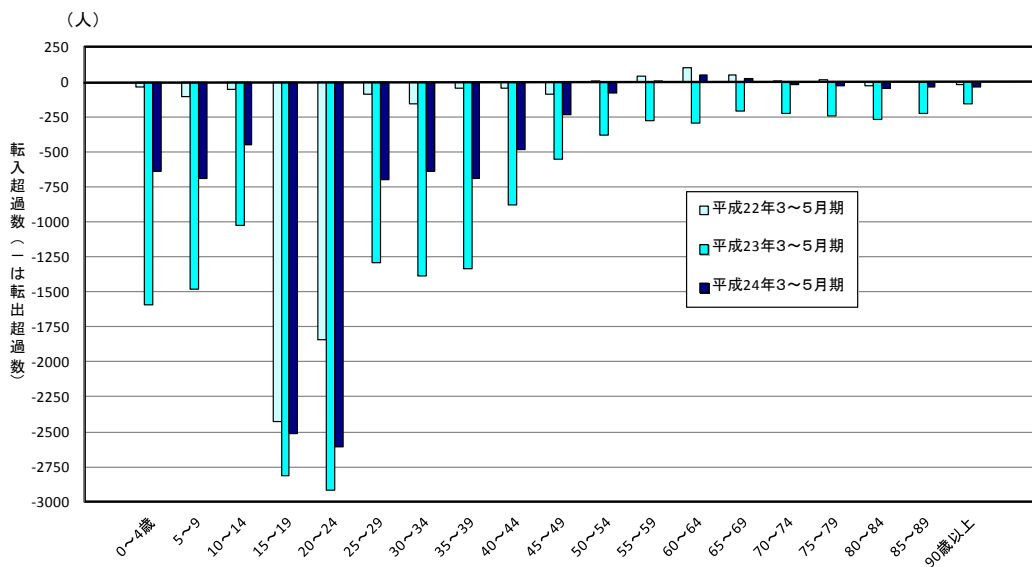
表1 岩手県、宮城県及び福島県の転入者数、転出者数及び転入・転出超過数
(平成23年3～5月期, 平成24年3～5月期)

		転入超過数 (-は転出超過)			転入者数				転出者数			
		平成24年	平成23年	平成23年～ 24年 の増減数	平成24年	平成23年	平成23年～24年 の増減		平成24年	平成23年	平成23年～24年 の増減	
							実数	率(%)			実数	率(%)
岩手県	3～5月期	-3,225	-4,040	815	8,685	7,293	1,392	19.1	11,910	11,333	577	5.1
	男	-1,491	-2,006	515	4,989	3,984	1,005	25.2	6,480	5,990	490	8.2
	女	-1,734	-2,034	300	3,696	3,309	387	11.7	5,430	5,343	87	1.6
	3月	-2,114	-1,787	-327	3,163	1,993	1,170	58.7	5,277	3,780	1,497	39.6
	4月	-1,076	-1,814	738	4,128	3,208	920	28.7	5,204	5,022	182	3.6
5月	-35	-439	404	1,394	2,092	-698	-33.4	1,429	2,531	-1,102	-43.5	
宮城県	3～5月期	1,249	-10,188	11,437	25,178	17,101	8,077	47.2	23,929	27,289	-3,360	-12.3
	男	929	-5,284	6,213	14,582	9,466	5,116	54.0	13,653	14,750	-1,097	-7.4
	女	320	-4,904	5,224	10,596	7,635	2,961	38.8	10,276	12,539	-2,263	-18.0
	3月	-1,846	-4,414	2,568	8,770	3,640	5,130	140.9	10,616	8,054	2,562	31.8
	4月	2,048	-4,975	7,023	12,139	7,136	5,003	70.1	10,091	12,111	-2,020	-16.7
5月	1,047	-799	1,846	4,269	6,325	-2,056	-32.5	3,222	7,124	-3,902	-54.8	
福島県	3～5月期	-9,779	-17,524	7,745	9,239	7,973	1,266	15.9	19,018	25,497	-6,479	-25.4
	男	-4,362	-7,915	3,553	5,646	4,636	1,010	21.8	10,008	12,551	-2,543	-20.3
	女	-5,417	-9,609	4,192	3,593	3,337	256	7.7	9,010	12,946	-3,936	-30.4
	3月	-4,895	-5,941	1,046	3,615	2,220	1,395	62.8	8,510	8,161	349	4.3
	4月	-3,885	-7,456	3,571	3,863	3,251	612	18.8	7,748	10,707	-2,959	-27.6
5月	-999	-4,127	3,128	1,761	2,502	-741	-29.6	2,760	6,629	-3,869	-58.4	

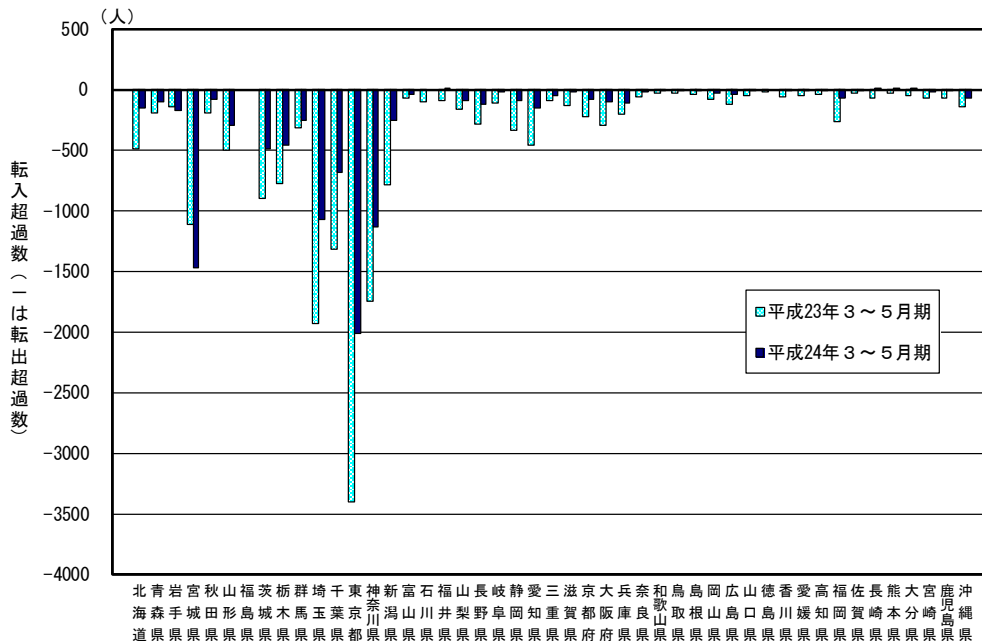
福島県は0～14歳及び25～44歳で引き続き大幅な転出超過

- 平成24年3～5月期における福島県の年齢5歳階級別転入・転出超過数をみると、55～69歳を除く全ての区分が転出超過となっています。0～14歳は1769人、0～14歳の親世代の中心となる25～44歳は2505人の転出超過となり、震災発生前の平成22年3～5月期に比べて前年同期に引き続き大幅な転出超過となっています。(図2)

図2 福島県の年齢5歳階級別転入・転出超過数
(平成22年3～5月期～平成24年3～5月期)



(参考) 都道府県別福島県の転入・転出超過数
(平成23年3～5月期, 平成24年3～5月期)



【千葉県】

昭和34年以来53年ぶりに転出超過

- 平成24年3～5月期における千葉県の転出超過数は226人となり、前年同期の転入超過から転出超過に転じています。3～5月期に転出超過となるのは昭和34年以来53年ぶりとなっています。
- 転入者数は5万6733人となり、前年同期に比べて3367人（5.6％）の減少となっています。
- 転出者数は5万6959人となり、前年同期に比べて1235人（2.2％）の増加となっています。

（図3，表2）

図3 千葉県の転入・転出超過数の推移
（昭和29年3～5月期～平成24年3～5月期）

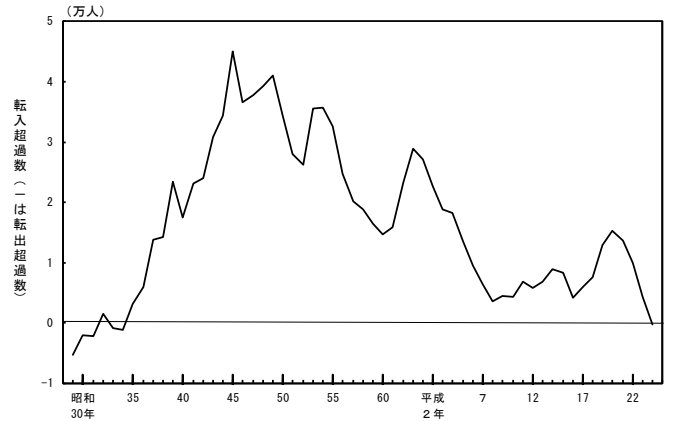
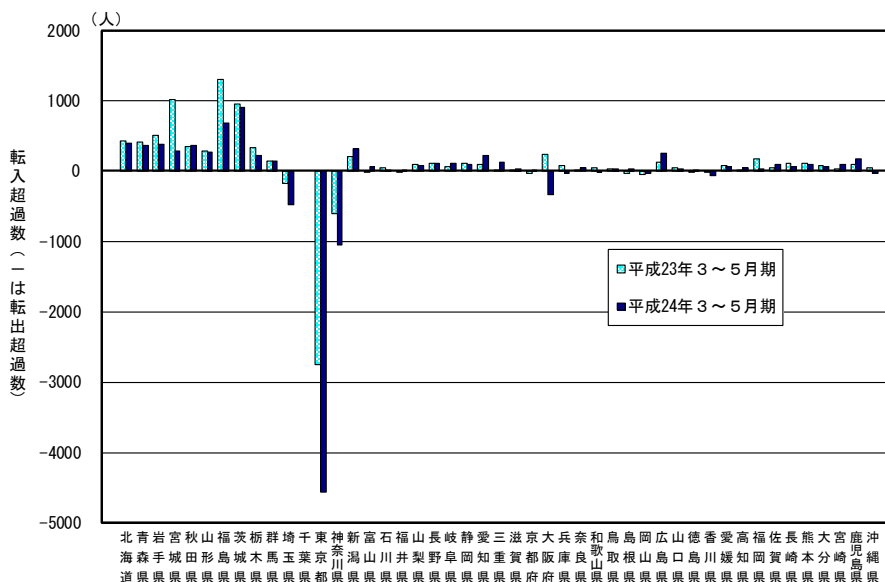


表2 千葉県の転入者数，転出者数及び転入・転出超過数
（平成23年3～5月期，平成24年3～5月期）

		転入超過数 （－は転出超過）			転入者数				転出者数			
		平成24年	平成23年	平成23年～ 24年 の増減数	平成24年	平成23年	平成23年～24年 の増減		平成24年	平成23年	平成23年～24年 の増減	
							実数	率（％）			実数	率（％）
千葉県	3～5月期	-226	4,376	-4,602	56,733	60,100	-3,367	-5.6	56,959	55,724	1,235	2.2
	男	250	3,222	-2,972	32,289	34,117	-1,828	-5.4	32,039	30,895	1,144	3.7
	女	-476	1,154	-1,630	24,444	25,983	-1,539	-5.9	24,920	24,829	91	0.4
	3月	975	3,595	-2,620	25,311	26,925	-1,614	-6.0	24,336	23,330	1,006	4.3
	4月	-338	1,311	-1,649	21,345	21,898	-553	-2.5	21,683	20,587	1,096	5.3
	5月	-863	-530	-333	10,077	11,277	-1,200	-10.6	10,940	11,807	-867	-7.3

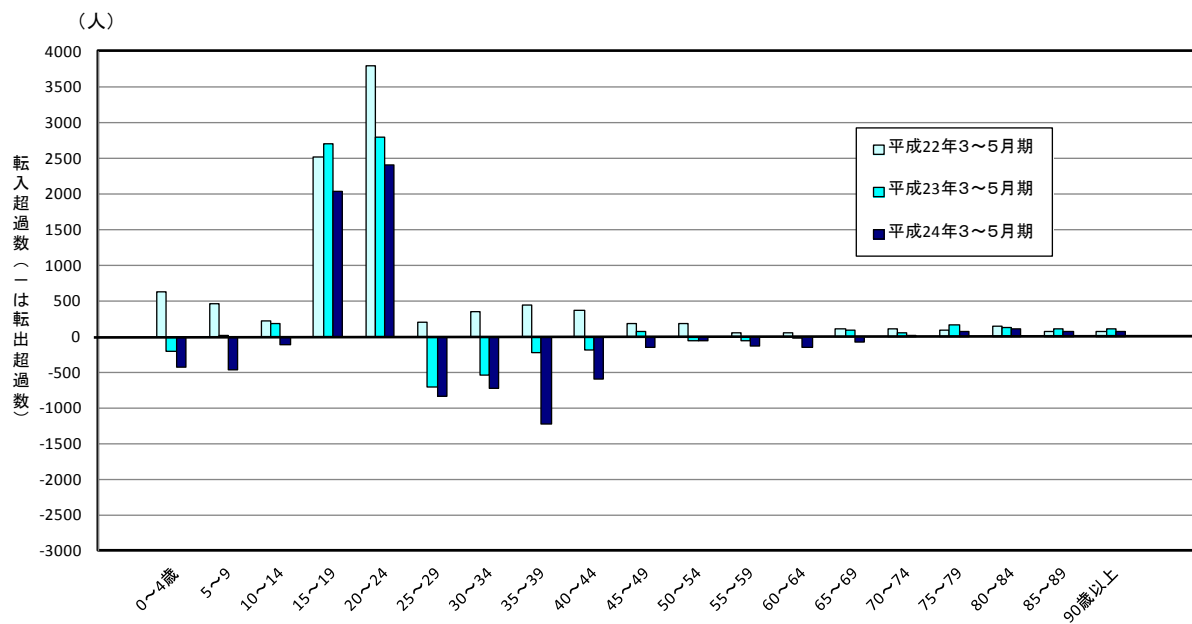
（参考） 都道府県別千葉県の転入・転出超過数（平成23年3～5月期，平成24年3～5月期）



0～14歳及び25～44歳で大幅な転出超過

- 平成24年3～5月期における千葉県の年齢5歳階級別転入・転出超過数をみると、0～14歳は1010人の転出超過となり、転出超過数は前年同期に比べて992人の大幅な増加となっています。また、0～14歳の親世代の中心となる25～44歳は3387人の転出超過となり、転出超過数は前年同期に比べて1725人の大幅な増加となっています。(図4)

図4 千葉県の年齢5歳階級別転入・転出超過数
(平成22年3～5月期～平成24年3～5月期)



【3大都市圏】

大阪圏は2年連続の転入超過

- 平成24年3～5月期における3大都市圏[※]の転入・転出超過数をみると、東京圏は6万4777人、名古屋圏は1829人、大阪圏は5626人の転入超過となっています。大阪圏は2年連続の転入超過となっています。大阪圏で転入超過が2年連続となるのは、平成8年から10年まで3年連続して以来となっています。
- 転入超過数は前年同期に比べていずれも減少となり、東京圏は604人、名古屋圏は1380人、大阪圏は3180人の減少となっています。
- 東京圏から名古屋圏及び大阪圏への転出者数は4万5171人となり、前年同期に比べて902人の減少となっています。名古屋圏及び大阪圏から東京圏への転入者数は5万5910人となり、前年同期に比べて1350人の増加となっています。（図5、図6）

※) 東京圏：東京都，神奈川県，埼玉県，千葉県
 名古屋圏：愛知県，岐阜県，三重県
 大阪圏：大阪府，兵庫県，京都府，奈良県

図5 3大都市圏の転入・転出超過数の推移（昭和29年3～5月期～平成24年3～5月期）

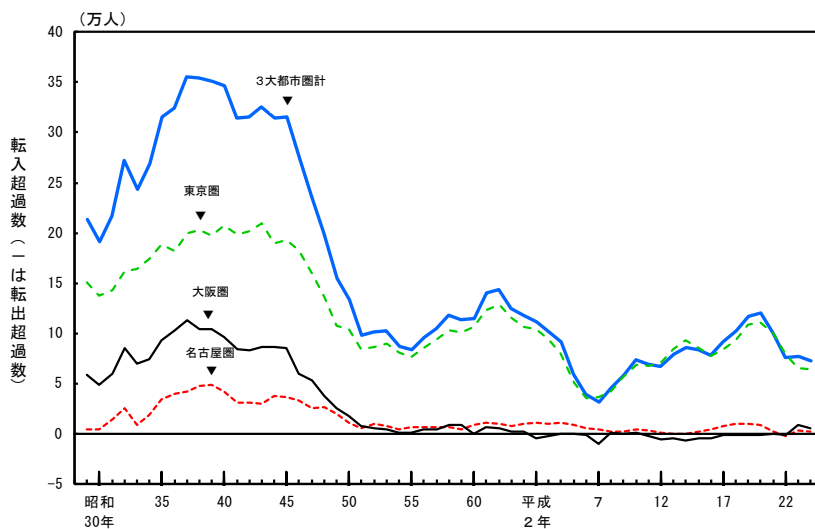
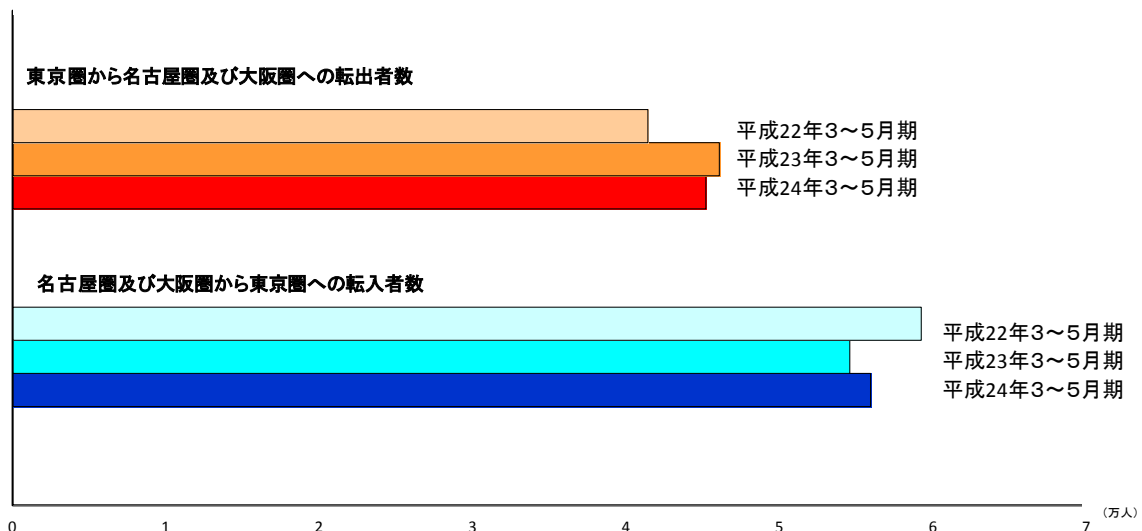


図6 東京圏と名古屋圏及び大阪圏との間の転入・転出の状況（平成22年3～5月期～平成24年3～5月期）



**【参考】千葉県の市区町村別転入・転出超過数
（「住民基本台帳人口移動報告」平成23年結果から）**

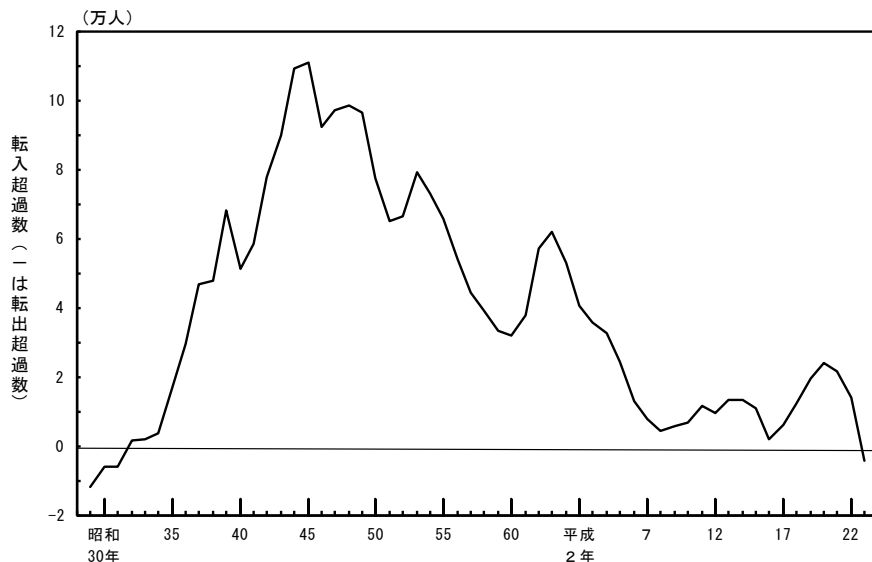
- 平成23年における千葉県の市区町村別転入・転出超過数をみると、59市区町村（平成23年12月31日現在）のうち、前年に比べて転入超過数が1000人以上の大幅な減少となったのは、船橋市、柏市、浦安市、松戸市及び市川市の5市となりました。
- 柏市、浦安市及び松戸市は、前年の転入超過から転出超過に転じ、船橋市は転入超過が継続したものの、前年に比べ転入超過数は2864人の大幅な減少となりました。 （表3）

表3 千葉県の市区町村別転入・転出超過数（平成22年，平成23年）

市区町村名	平成23年	平成22年	対前年増減数	市区町村名	平成23年	平成22年	対前年増減数	市区町村名	平成23年	平成22年	対前年増減数
千葉市中央区	1,006	1,981	-975	勝浦市	-146	-36	-110	いすみ市	-3	-30	27
千葉市花見川区	-134	-458	324	市原市	-470	-79	-391	酒々井町	-10	-129	119
千葉市稲毛区	-485	449	-934	流山市	1,358	2,204	-846	栄町	-216	-197	-19
千葉市若葉区	360	448	-88	八千代市	-221	600	-821	神崎町	73	-43	116
千葉市緑区	1,155	1,280	-125	我孫子市	-656	-6	-650	多古町	-41	-106	65
千葉市美浜区	-689	-67	-622	鴨川市	55	-25	80	東庄町	-34	-110	76
銚子市	-364	-343	-21	鎌ヶ谷市	594	999	-405	大網白里町	139	268	-129
市川市	-3,160	-1,683	-1,477	君津市	-135	-278	143	九十九里町	-136	-57	-79
船橋市	442	3,306	-2,864	富津市	-24	-120	96	芝山町	-85	-2	-83
館山市	122	169	-47	浦安市	-1,956	151	-2,107	横芝光町	-28	-59	31
木更津市	849	1,096	-247	四街道市	1,055	408	647	一宮町	-4	83	-87
松戸市	-1,457	246	-1,703	袖ヶ浦市	67	145	-78	睦沢町	-22	-38	16
野田市	375	210	165	八街市	-442	-339	-103	長生村	96	87	9
茂原市	-453	-41	-412	印西市	482	1,402	-920	白子町	-82	-53	-29
成田市	410	-378	788	白井市	211	743	-532	長柄町	-57	-65	8
佐倉市	252	306	-54	富里市	-755	-340	-415	長南町	-80	-15	-65
東金市	-146	-70	-76	南房総市	26	-2	28	大多喜町	-43	-49	6
旭市	-171	-47	-124	匝瑳市	-122	-69	-53	御宿町	69	87	-18
習志野市	447	951	-504	香取市	-363	-335	-28	鋸南町	15	-21	36
柏市	-164	2,358	-2,522	山武市	-239	-100	-139				

注) 転入・転出超過数の「-」は転出超過を表す。

(参考) 千葉県の転入・転出超過数の推移（昭和29年～平成23年）



本報告における移動者数は、住民基本台帳法の規定により市町村に届出等のあった転入者に係る情報を集計したものです。

したがって、東日本大震災の影響を受けて被災地から避難した人に係る移動については、避難先の市町村に転入の届出があった人についてのみ、移動者として計上されています。

◆「住民基本台帳人口移動報告」の結果や公表予定日等の情報については、インターネットを通じて提供しています。

ホームページの URL は、<http://www.stat.go.jp/data/idou/index.htm> です。

住民基本台帳人口移動報告

検索

政府統計の総合窓口 (e-Stat) の URL は、<http://www.e-stat.go.jp/> です。

問合せ先



総務省統計局 統計調査部国勢統計課 人口移動調査係

〒 162-8668 東京都新宿区若松町 1 9 番 1 号

T E L (代表) 03-5273-2020 内線 34419

(直通) 03-5273-1157

F A X 03-5273-1552

E メール c-idou@soumu.go.jp

統計データを引用・転載する場合には、出典（府省名、統計調査名）の表記をお願いします。

（例）資料：「住民基本台帳人口移動報告」（総務省統計局）